

ラボコープ・ジャパン クアトロテスト報告書の内容変更について

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜わり、厚く御礼申し上げます。

さて、委託先のラボコープ・ジャパンより、クアトロテスト報告書の変更内容につきまして、既にご案内させていただきましたが、追加の案内がありましたので下記のとおりご案内申し上げます。

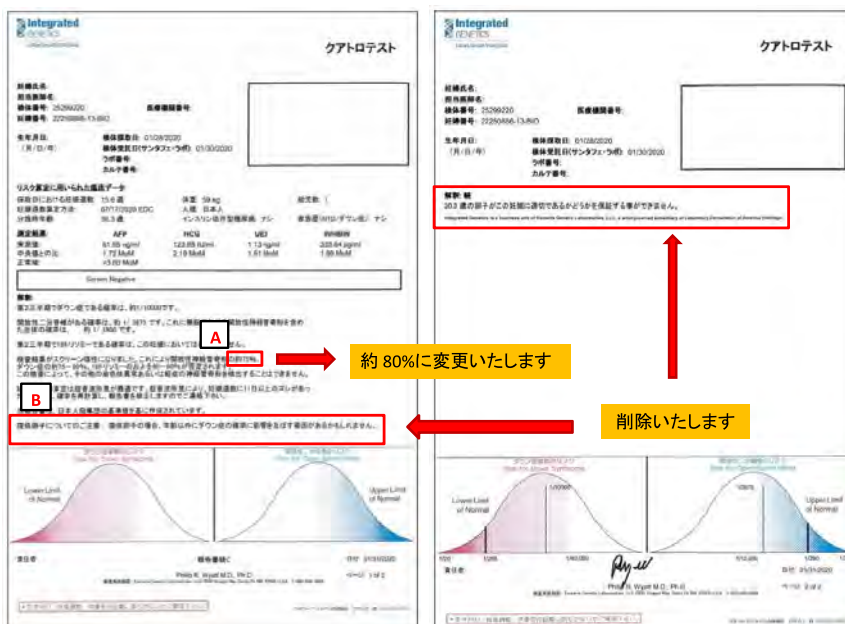
敬白

記

■変更日 令和2年10月20日（火）報告分より

■変更内容

| 下図の位置 | 変更箇所 | 変更内容 | 変更理由 | 対象報告書 |
|-------------|---|------|---|-----------------------|
| A 追加内容 | 「検査結果がスクリーン陰性になりました。これにより開放性神経管奇形の約75%、ダウン症の……」 | 約80% | 超音波測定が広く普及されたことにより、超音波診断を受診後に異常の疑いから検査を希望される妊婦様が増加し、その結果、クアトロテストによる開放性神経管奇形の検出率が向上したため。 | Screen Negativeの検査結果 |
| B ご案内済内容 | 「提供卵子についてのご注意：提供卵子の場合、年齢以外にダウン症の確率に影響を及ぼす要因があるかもしれません。〇〇歳の卵子が、この妊娠に適切であるかどうかを保障することが出来ません。」 | 削除 | 現在では一般的な知識であることから米国報告書より削除されたため。 | 凍結胚および提供卵子ご使用妊婦様の検査結果 |



以上

*お問合せ先：029-837-2721 総合インフォメーション
2020-A-040